

市民活動 だより

VOL.14

2011.10.15号

発行：田原市民活動支援センター（市役所市民協働課）

「田原市民活動支援センター」の ホームページを開設！

ここでは、センターの紹介やお知らせのほか、市内の市民活動団体のイベント情報、各種支援制度、その他市民活動に関する情報などをタイムリーにお伝えしています。

市民の皆さんに市民活動を身近に感じていただき、活動やボランティアに興味を持って参加していただけるようなページにしていきたいと思っています。ぜひご活用ください。そのためには、まず市民活動団体やボランティアグループ、そして市民の皆さんからの情報提供が必須です。「私たちの活動を知ってもらいたい」「イベントの告知をしたい」「ボランティアを募集したい」など、ホームページへ掲載したい情報などありましたら、「田原市民活動支援センター」にお寄せください。

多くの活動情報を公開することで、市民のみなさんの学習機会の拡充、社会貢献活動への参画や協働によるまちづくりがさらに促進することを期待しています。



[URL] <http://www.city.tahara.aichi.jp/kyoudou/>

よくある質問を Q & A にまとめてみました。

Q.1 どうすれば見られるの？

A.1 いくつか方法があります。

- ①直接、ホームページアドレス<http://www.city.tahara.aichi.jp/kyoudou/>を入力する
- ②インターネットの検索サイトで、「田原市民活動支援センター」を検索する
- ③田原市のホームページ<http://www.city.tahara.aichi.jp>のトップページ「田原市関連サイト」からさがす
- ④どすごいネット<http://genki365.net/gnkh02/pub/index.php>のトップページ田原市民活動支援センターのパナーから

Q.2 情報を発信したい。

A.2 市内で活動する市民活動団体やボランティアグループの情報を掲載しています。

掲載を希望される場合は、「田原市民活動支援センター」へ情報（チラシや詳細など）を直接ご持参いただくか、メール（アドレスはP4下に記載）でお知らせください。

センターのスタッフが対応します。お気軽にご相談ください。

- 平成23年度の「市民協働まちづくり事業補助金」に採択された団体と事業は、次のとおりです。
各団体は精力的にそれぞれの活動に取り組んでいます。

団体名	事業名
たっぷくヘルパーボランティア	地域介護支援ふれあいツアー
環境ボランティアサークル 亀の子隊	きれいな海を守る心を育て、きれいな海を守りたいという心を広げる環境プログラム
NPO法人 たはら広場	「図書館で何ができる?」～図書館を核とする市民活動～
里山保全 山遊里	みんなで楽しみ未来につなぐ里山保全活動
あつみNPOネットワーク	協働による人材育成と地域力アップVol.2
NPO法人 渥美虹の会	福祉啓発事業
NPO法人 うたた	アートで障がいを超えた未来を考える
東友クラブ 趣味の会	蔵王団地住民の健康、医療又は福祉の増進事業
「共生のまち」田原市を考える会	「共生のまち」田原市を考える会 フォーラムⅢ

- 3つの団体に活動の様子を伝えてもらいました。

NPO法人 うたた

代表：中根昌子 連絡先：080-5121-0344

着て! 見て! アトリエ・カーグ展

「うたた」は、創作活動を通じて「障がいの有無を問わない」という理解、共生できる新しいまちづくりを目指して活動しています。平成23年度は、自分の絵をTシャツやエコバッグ、小物にプリントし、出来上がった作品を展示して多くの方に見てもらいました。それぞれの作品はそれぞれの個性や想いにあふれ、その感性には引き込まれるものがあります。障害ではなく際立った個性であると感じます。この個性や活動を多くの方々に知っていただき市民や地域の方々への理解をすすめ、「普通に、一緒に」共生のできる環境を整える活動をこれからも続けていきたいと思ひます。



NPO法人 渥美虹の会

代表：北原初代 連絡先：090-9226-1977

「渥美虹の会」は、障害者の自立支援を目的として親子で活動している会です。和太鼓練習や調理実習、もの作りを渥美文化会館で行っています。言語訓練や「順番を待つ」ことを身につけるために取り入れた和太鼓が、今では発表の場を持つようになり、仲間同士、息を合わせて気持ちを一つにすることができ、とても楽しく活動しています。まずは和太鼓から一緒にやってみませんか。



NPO法人 たはら広場

副代表理事：小澤美穂子 連絡先：080-6955-2167

こども図書館活用法 親子で「楽しい図書館」

「本に出会う その2」として、子どもさんのための図書館の活用法を学びました。まず、学校での司書の役割や小学校での読み聞かせなどのボランティアの活動を紹介しました。それから、司書さんと実際に移動図書館を見学したり、子どもしつづの機能を解説してもらい、親子で図書館を楽しく巡りました。最後は「くぬぎの会」さんのおはなし会で、手遊びや読み聞かせを体験し、いろいろな本の楽しみ方と出会うことができました。



●3月11日の東日本大震災は、日本人一人ひとりがさまざまなことを考える一大事となりました。
その被災地でボランティア活動を行ったり、物資を送り続けている市内の団体等の活動の様子をお知らせします。

環境ボランティアサークル 亀の子隊

代表:鈴木吉春 連絡先:090-9123-7983

普段の活動は「渥美西の浜」の海岸清掃ですが、東日本大震災が起こってから「亀の子隊」として何か支援が出来ないかと考えていました。夏休みになり、被災地での支援活動を企画し、5名の仲間とともに8月8日～10日、宮城県南三陸町でボランティア活動をしました。現地では、午前中は避難所となっていた集会場の後片付けと清掃。そこで被災者の方からお話を聞きました。そして、午後からは写真洗浄と支援米の配布を行いました。

やはり被災地の現状は行ってみたいとわかりません。人々の経験した悲慘さも聞いてみたいとわかりません。復興という形になるまでにはまだまだ多くの時間と労力がかかるでしょう。

しかし瓦礫だらけの街の中で立ち上がる姿や笑顔にも多く出会うことが出来ました。

亀の子隊は今後も支援活動が続けていきます。次は一緒に行きませんか。



HP:<http://www.kamenoko.org/>

田原しみん震災支援ネット

代表:沓名智彦 連絡先:22-3515(ゆずりは学園事務局)

被災地への物資支援を行うため市内のボランティアや市民活動団体が中心となり3月18日に結成されたのが「田原しみん震災支援ネット」です。4月には義援金約75万円を中央共同募金会を通じて送り、その後、毎月1回程度、市民の皆さんに提供していただいたキャベツ、トマト、ゴーヤなどの野菜や、衣類、米、調味料などの生活必需品を送っています。また、ボランティアによって修理された中古自転車や、復興の中で砂にも触れられない子ども達のために「箱庭」セットも届けています。普段の遊びのため、そして精神的ケアのために、「箱庭」に小さな人形やおもちゃを入れて送ります。現地での支援の内容は刻々と変わっています。支援物資は随時受け入れています。これからも応援よろしくをお願いします。内容等についてはお気軽にお問合せください。



写真展

「待ってる人が北にいる」

.....復興サポーターの記録

鈴木一敏 連絡先:090-7863-3229

東日本大震災の復興のため、所属するNPO法人の会員や協力者、勤務先の方から提供を受けた救援物資を持ち、北を目指しました。物資の配布や宮城県での泥だし作業、ボランティアセンターの受付をしながら撮りためた25枚を市内3か所のギャラリーで展示。テレビでは報道されない現状を伝え、ひとりでも多くの人に現地に行つて欲しいとの思いから企画しました。

ボランティア活動と写真展の開催には多くの方の支援と協力があり、実現することができました。感謝しています。



未曾有の災害に対して私たちが何ができるか

団体紹介

NPO法人 おおぞら

代表：緒方幸枝

「NPO法人おおぞら」は、障害の有無に限らず地域で生きていくことができる環境を整え、社会参加や就労に向けた支援をするとともに、障害への理解を深めることを目的としています。

「ふれあいの家」を拠点に、主に精神に障害のあるメンバーが週に5日、生産活動やレクリエーションを楽しみながら、内職活動等で工賃を得ることを励みにがんばっています。

今年の1月に就労支援の一環として「月水木(つみき)食堂」を開店。文字通り月、水、木曜日に地元の食材を使った旬菜弁当などを販売しています。市民の皆さんにご利用いただき、メンバーとお客さんとの触れ合いを通し、「精神障害」への理解を深めてもらえたらと期待しています。



「ふれあいの家」(就労継続支援B型事業所)

田原福祉センター内 TEL/FAX.22-7341

「月水木(つみき)食堂」

田原町萱町62-1 TEL.090-6099-2319

イベントニュース

市民協働まちづくり事業補助金採択事業

イベント名・内容	日時・場所・費用など	講師・講演テーマなど	問い合わせ・連絡先
食の健康情報に出会う 「食」いかに食するべきか? ～健康は健口から～ 内容：図書館で健康情報の レクチャー& ディスカッション	H24年1/29(日) 14:00～16:00 会場：田原文化会館 201会議室+図書館内 関連コーナー 定員：一般20名 費用：500円	ゲスト：平野晴康さん (田原歯科クリニック院長)、 レファレンス担当司書	NPOたはら広場 TEL.080-6955-2167(小澤) e-mail: info@taharahiroba.jp
第9回あつみNPOの集い 内容：市民活動紹介・ 交流会・講演会	H24年2/5(日) 10:00～16:00 会場：渥美文化会館 費用：入場無料	13:00～ 基調講演 「私の出会ったありがとう ～NHKのど自慢の現場から～」 講師：吉川精一氏(元NHKアナウンサー)	あつみNPOネットワーク TEL/FAX.0531-32-3963(森下) 090-9226-1977(北原)
「共生のまち」田原市を 考える会フォーラムⅢ ～共生～ 内容：記念講演・シンポジウム	H24年2/11(土) 10:00～16:30 会場：田原文化会館 文化ホール 定員：350名 費用：500円(高校生以上)	・13:30～15:00 記念講演 「障害のある人もない人も共に 暮らしやすい時代に」 講師：野澤和弘氏(毎日新聞論説委員) ・15:00～17:00 シンポジウム 「『共生のまち』ってどんなまち?	「共生のまち」 田原市を考える会 TEL.23-3812(三浦) FAX.23-3110



【速報】第5回どすごい交流会開催決定!!

第57回青少年読書感想文全国コンクール課題図書
「ホスピタルクラウン・Kちゃんが行く」の

大棟 耕介さんが来るぞ!

開催日 平成23年**12月18日(日)**

開催時間 午後1時30分～午後4時

場 所 豊橋市男女共同参画センター ライフポートとよはし



※詳細は現在調整中です。決定したい
広報たはらなどでお知らせします。

どすごい
交流会とは

東三河5市で活動する市民活動団体が交流を深めるために集まる場として毎年開催しています。団体だけでなく、ボランティアや市民活動に興味・関心のある方もいっしょに楽しむことができるので、市民活動に触れるよい機会でもあります。

市民活動だより VOL.14 2011(平成23)年10月15日発行

■ 編集・発行 田原市民活動支援センター TEL.0531-22-1111(内線812) [E-mail] shiminkatsudo@city.tahara.aichi.jp

■ 連絡先 田原市役所 市民協働課 TEL.0531-23-3504 FAX.0531-23-0180

[E-mail] kyoudou@city.tahara.aichi.jp



この印刷には、環境に配慮した植物
性大豆インキをようしてあります。